

調達管理番号・案件名	
26a00591_ベトナム国フエ市水環境改善事業フェーズ2準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS-ランプサム型)	

質問と回答は以下のとおりです。

2026/8/21

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	0	FFミッション及びアプレイザルミッションの実施予定	本業務の契約期間中に、FFミッション及びアプレイザルミッションの実施が予定されているか、ご教示ください。 予定されている場合は、現時点で想定されている実施時期、調査団に求められる対応内容(資料作成、ミッションへの参加、説明・質疑対応、協議結果の報告書への反映等)及びこれらの対応が本業務の契約範囲に含まれるかについても併せてご教示ください。	本業務の契約期間中に、FFミッション及びアプレイザルミッションを想定しています。実施時期は現時点では未定ですが、目安として、FFミッションは2027年7月、アプレイザルは2027年10月を想定しています。なお、2027年度の早い時期でのLA締結を実現するため、実施時期は、今後の調査進捗、相手国政府との調整状況及び全体スケジュールを踏まえて調整される予定です。また、調査団に求められる対応内容としては、ミッションへの参加は想定していませんが、ミッション用資料の作成、協議結果の報告書への反映等は本業務の契約範囲に含まれます。
2	12	(5) 関連調査等から得られる情報のレビュー及び活用【先行調査】	先行調査として挙げられている①「Data Collection Survey Hue City Water Environment Improvement in Northern Area」(2025 年)は本事業を理解するのに重要な資料と認識しております。本資料をプロポーサル提出前に共有することはお願いできませんか？	当該資料については、プロポーサル作成に必要な参考資料として、8月10日をダウンロード期限として配布済みです。
3	16	第2章 特記仕様書案【2】特記仕様書(案)第3条 実施方針及び留意事項(12)相手国関係機関との調整	HMCC より「世界遺産保全に係るベトナム側専門家を協力準備調査チームに参画させる意向が示されている」と記されていますが、具体的にどのような形態で参画される予定なのでしょうか。 また、当該専門家の備上に関する費用は当該準備調査の予算に計上する必要があるれば、その予算額を提示していただければ幸いです。	当該専門家の具体的な参画形態は現時点では未確定ですが、本業務において調査スケジュール及び必要な調査・協議事項を整理したうえで、HMCCに確認し、世界遺産保全に係る調査や関係機関との協議に参画いただくことを想定しています。なお、当該専門家の備上費を調査の予算に計上することは想定していません。
4	17	第2章特記仕様書案 第3条実施方針及び留意事項 (14)国内研修及び先進事例視察の実施	国内研修及び先進事例視察の実施は、留意事項に「本事業では、」との記載にもある通り、本体円借款事業のコンサルティングサービスにおけるソフトコンポーネントでの実施と理解して宜しいでしょうか。	国内研修及び先進事例視察については、本準備調査の中で実施することを想定しています。本視察は、実施機関関係者が国内の先進事例を実地で確認し、収集方式を含む下水道システムの基本方針、戸別接続促進、運営・維持管理体制等について具体的な理解を深めることで、本事業の案件形成及び事業スコープの検討に役立てることを目的としています。そのため、調査開始後、可能な限り早い段階で実施することを想定しています。 なお、ここでのいう国内研修とは、ベトナム国内での研修を指しており、本邦への渡航は想定しておりません。

5	17	第2章 特記仕様書案【2】特記仕様書(案)第3条 実施方針及び留意事項(14)国内研修及び先進事例視察の実施	関係機関を対象とした「国内研修や先進事例視察の実施について、概算費用を含めて整理する」、また、「研修・視察においては、下水処理施設、管渠・ポンプ場、排水改善、公共下水道への戸別接続促進、下水道料金、運営・維持管理体制、浸水対策等について、成功要因及び課題を把握し、本事業の計画に反映する」ことが求められています。一方、「第4条 業務の内容」では、研修・視察の実施は含まれておらず、「(24)ソフトコンポーネントの提案」に、研修／視察が含まれています。 研修/視察は、円借款でのソフトコンポーネントとして実施することを想定されているか、本業務と並行して別契約にて実施することを想定されているか、ご教示ください。	国内研修及び先進事例視察については、本準備調査の中で実施することを想定しています。本視察は、実施機関関係者が国内の先進事例を実地で確認し、収集方式を含む下水道システムの基本方針、戸別接続促進、運営・維持管理体制等について具体的な理解を深めることで、本事業の案件形成及び事業スコープの検討に役立てることを目的としています。そのため、調査開始後、可能な限り早い段階で実施することを想定しています。 なお、ここでのいう国内研修とは、ベトナム国内での研修を指しており、本邦への渡航は想定しておりません。
6	19	【2】特記仕様書(案) 第3条 実施方針及び留意事項 (17)ベトナム政府内の事業承認手続き	ベトナム政府が独自に実施予定のPre F/S及びF/Sについて、現時点で想定されている完成時期の目安をご教示ください。	ベトナム政府が独自に実施予定のPreF/S及びF/Sは、現時点の目安として、Pre F/Sは2026年12月、F/Sは2027年9月です。
7	19	第2章 特記仕様書案【2】特記仕様書(案)第3条 実施方針及び留意事項(17)ベトナム政府内の事業承認手続き	「ベトナム政府は、政府内承認手続きのため、独自にPre F/S、F/S を実施する予定である。」と記載されています。ベトナム側のPre-F/S(Investment Policy)が承認されると、事業予算が定められるため、協力準備調査と協調して(もしくは、協力準備調査以降に)作成する必要があると思慮します。ベトナム側のPre-F/Sの作成スケジュールについて、開示可能な範囲でご教示ください。	ベトナム側のPre-F/Sについては、現時点の目安として、2026年12月頃までの作成を想定しています。
8	22	第2章 特記仕様書案【2】特記仕様書(案)第4条 業務の内容(4)自然条件調査、現地条件調査等 ⑤地質・地盤調査(現地調査)	「ボーリング調査では必ずコアを全長に亘って採取すること」と記載されていますが、土質の状況によっては全長に亘って不攪乱資料を採取することは困難です。 設計及び施工計画の検討に必要な情報は確認しますので、この条件は除外していただくことは可能でしょうか？	本条件を除外することは想定していません。全長に亘るコア採取は、地質状況を把握し、設計及び施工計画の検討に必要な情報なので、原則として求めるものです。ただし、土質状況等により連続的なコア採取が困難な場合には、採取状況、困難な理由、代替的に確認した情報及び調査結果への影響を記録し、速やかに発注者へ報告・協議してください。
9	23	第2章 特記仕様書案【2】特記仕様書(案)第4条 業務の内容(4)自然条件調査、現地条件調査等 ⑧既設下水道、排水路、運河、湖沼、戸別接続の現況調査(現地調査：10km ²)⑩既設管渠調査(現地調査)	既存の排水施設、管渠を活用する場合、管渠内を清掃の上でカメラ調査(CCTV調査)を行うこととなっています。管渠内の清掃作業およびカメラ調査作業は、フェーズ1事業で購入した機材を活用し、可能な限りCPが主体となって行うこと、作業費用はCPが負担すること、という理解で宜しいでしょうか。	CCTV調査については、管きょ内掃除、安全対策、下水流入状況等の現地条件により実施可能性が左右されるものの、実施機関が保有する調査機材を有効活用し、可能な限り実施機関主体で実施することを想定しています。作業負担としては、CP負担で想定していますが、特記仕様書に記載の通り、調査計画の策定、機材操作、調査結果の判読及び評価等の各段階において、CP(実施機関職員や民間委託先関係者)を対象としたOJT形式による技術移転を行うことを想定しております。
10	24	【2】特記仕様書(案) 第4条 業務の内容 (4)自然条件調査、現地条件調査等	「⑭関連計画調査」に記載されている各種マスタープラン等について、本調査期間中に新たに策定又は改定される予定のものがある場合、その完成時期の目安をご教示ください。	都市計画等の関連マスタープランが策定又は改定中であるということ把握していますが、本調査期間中に完成予定のもの及び具体的な完成時期については不明です。

11	27	第4条(5)環境社会配慮に係る調査(世界遺産保全に係る調査)	TOR協議において、HMCCより、世界遺産保全に係るベトナム側専門家を協力準備調査チームに参画させる意向が示された旨が記載されています。当該専門家について、その費用負担及び手配はベトナム側が行うとの理解でよろしいでしょうか。また、現時点で想定されている参画時期、具体的な役割及び本調査団との役割分担がございましたら、ご教示ください。	当該専門家の具体的な参画形態は現時点では、未確定です。本業務において、調査スケジュール及び必要な調査・協議事項を整理したうえで、HMCCに確認し、世界遺産保全に係る調査や関係機関との協議に参画いただくことを想定しています。なお、当該専門家の備上費を調査の予算に計上することは想定していません。
12	37	第4条(9)事業スコープの検討、(10)代替案の検討、(11)概略設計	Black Point対策については、対象箇所の現状・浸水原因の把握、対策案の比較検討及び優先順位付けに加え、選定された対策に必要な雨水排水施設等について概略設計まで実施するとの理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
13	38	【2】特記仕様書(案) 第4条 業務の内容 (10)代替案の検討	⑨「洪水・局所的浸水対策」について、本調査において具体的な対策を検討・提案する対象区域は、城郭内を想定しているとの理解でよろしいでしょうか。	城郭内に限定するものではありません。本調査において具体的な対策を検討・提案する対象区域は、第3条(6)「本業務における地理的な対象範囲」に記載している区域を基本とします。
14	50	第4条 業務の内容 (24)ソフトコンポーネントの検討 ③ベトナム国内類似事例との連携・研修／視察	「ビンズオン、ダラット、バンメート等における下水道・排水・水環境改善事業との連携、研修又は視察の実施を検討すること」とありますが、当該研修・視察は本準備調査期間中に実施することを想定されているのか、又は本準備調査では将来のソフトコンポーネントとして実施内容を検討し、TOR案を作成することを想定されているのか、ご教示ください。	国内研修及び先進事例視察については、本準備調査の中で実施することを想定しています。本視察は、実施機関関係者が国内の先進事例を実地で確認し、収集方式を含む下水道システムの基本方針、戸別接続促進、運営・維持管理体制等について具体的な理解を深めることで、本事業の案件形成及び事業スコープの検討に役立てることを目的としています。そのため、調査開始後、可能な限り早い段階で実施することを想定しています。 なお、ここでのいう国内研修とは、ベトナム国内での研修を指しており、本邦への渡航は想定しておりません。
15	58	第2章 特記仕様書案【2】特記仕様書(案)第6条 再委託	多くの現地再委託調査が求められていますが、その内容や数量は、現地状況・情報を基に優先度を判断した方が、より効果的かつ効率的に実施できると思慮します。 プロポーザルにおいて想定内容、数量を提案するものの、現地再委託費は定額計上として、第一次現地調査にて貴機構や実施機関と調整のうえで決定した整備方針に基づいて柔軟に現地再委託調査内容・数量を見直すことは可能でしょうか。	現地再委託費を定額計上とすることは想定していません。現地再委託調査の内容及び数量については、プロポーザル段階で、提案者の経験、既存資料及び想定される現地状況を踏まえた内容、数量、実施方法及び見積根拠を提示してください。
16	59	第6条 再委託 2 水理・水文調査 (3)現地調査	業務指示書第6条「2. 水理・水文調査(3)現地調査」では、①水位観測について15～20点程度と示されていますが、②流量観測、③水路・河川断面測量、④構造物調査及び⑤流向・接続状況調査については、具体的な数量が示されていません。これらについては、脚注49に基づき、提案者が必要な調査地点数、断面数及び構造物数を設定し、提案・見積に反映するとの理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。脚注49に基づき、②流量観測、③水路・河川断面測量、④構造物調査及び⑤流向・接続状況調査については、提案者が必要な調査地点数、断面数及び構造物数を設定し、その根拠とともに提案及び見積に反映してください。

以上